



夏休みの水難事故防止について

気温が高くなり、河川や海、プールに行って遊ぶ機会が増える時期となっています。例年、水難事故についてのニュースがテレビ等で放映されています。夏休み、水難事故のないように、ご家庭でも子どもたちに、声かけをお願いします。

【夏休みの水難事故防止のために】

・子どもだけで川や池、海に遊びに行かない。(出かけるときは、必ず責任のもてる大人の人といっしょに行く。)

・大雨が降ったり、台風が近づいたりしたときは、川や水路に近づかない。

【保護者の皆様へ】

・危険な場所で遊んだり泳いだりしている子どもを見かけたときは「危険だからやめなさい。」「ここで遊んではいけません。」等声かけを積極的に行ってください。

・日頃から、お子さんの行動を把握し、危険な場所へ立ち入ったり、危険な遊びをしたりしていないか気をつけてください。

*本校では、7月17日(水)に5、6年生が、一般的な洋服など日常的に着ている衣服を着たまま、水の中に入って、命をどのように守るかを、中央消防署員の方に教えてもらいました。



水泳の授業は、事故のないように、教員が2名、ボランティアの方が数名、子どもたちの安全を見守っています。夏休み中、子どもだけで、海や川や池で遊ばないようにしてください。

野生の生き物を見かけたとき

時々、校庭に野生の生き物が出没することがあります。最近では、蛇を見かけることが数回、ありました。以前、猿がいたこともあったそうです。野生の生き物を見かけたら、騒がず、生き物から離れてください。近くにいないければ、生き物は襲ってきません。逆に、近くで大きな声で騒ぐと、生き物が襲ってることがあります。お家でも、野生の生き物を見たら、「静かに、その場を離れるよう」、子どもたちにお伝えください。

7月4日(木)出前授業(6年生)

鈴鹿市スポーツ協会の方が6年生の子どもたちに、足が速くなるトレーニングを教えてくださいました。ラダーを使って、色々なステップで、足を動かせる練習をしました。うまく足を動かせることができず、とても悔しがっている表情の人もありました。得意でないことにも一生懸命取り組むことを通して、非認知能力の4つの力のうち「やりぬく力」が育っていていると思います。これからも、「ちょっとやってみてできないから、やらない」ではなく、「あきらめずに頑張る」ことを大事にして、色々なことにチャレンジしてください。

体を柔らかくできなかったら、将来腰痛になるということを知りました。

私は足が遅いので、ぴったりの運動だと思いました。この運動で、一歩が大きくなるのと言っていたので、運動会で1位をとりたいなと思いました。



ラダーをやると足が速くなると言っていたので、少し期待していました。どんどんやっていくと、めちゃくちゃつきました。

ラダーもいっぱいふんじったけど、最後はなかなかうまくなかったと思います。ラダーをファミリー活動で使っても楽しそうだなと思います。

7月10日(水)出前授業(3年生)

三重バイオレットアイリスのコーチと選手の皆さんが、ハンドボールについて色々教えてくださいました。3年生の子どもたちのほとんどは、初めてハンドボールをしたと思いますが、皆さん楽しくプレーしていました。

シュートはあまりできなかったけど、パスは上手にできた自信は少しだけあります。

失敗した時もやさしく声をかけてくれたり、アドバイスをしてくれたりして、うれしかったです。



「失敗をおそれないで、チャレンジする」という一言で、より楽しくハンドボールができました。

この日から家で練習するようになりました。体験できるところを、お母さんがさがしてくれています。

Chromebook の充電器の取り扱いについて

夏休み中、全学年、Chromebook を家に持ち帰ります。子どもたちには、Chromebook を活用した課題が出ますので、保護者の方も、子どもたちの Chromebook の活用の様子を見てあげてください。夏休み期間中、2年生～6年生は充電器も家に持ち帰ります。2年生～3年生は、持ち帰る前に、充電器に「学校名と名前」のシールを貼ります。4年生～6年生は、既に充電器を家に持ち帰っているのので、9月に充電器を学校に持ってきて、シールを貼る予定でいます。